

スキャナー

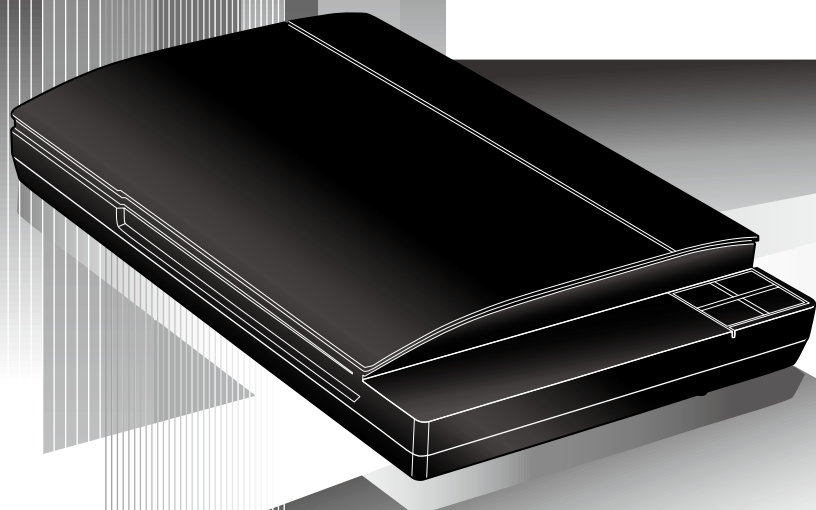
Colorio

GT-F740/GT-S640

操作ガイド

本製品を使用可能な状態にするまでの手順と基本的な操作方法を説明しています。

■ スキャナーを使うための準備	10
■ 原稿・フィルムのセット	13
■ スキャン	18
■ 困ったときは	20



本書は製品の近くに置いてご活用ください。

本製品のマニュアルについて

冊子(本)の マニュアル



■『操作ガイド』(本書)

本製品を使用可能な状態にするまでの手順と基本的な操作方法を説明しています。

パソコンの画面で 見るマニュアル



■『パソコンでのスキャンガイド』(電子マニュアル)

本製品の使い方全般を説明しています。

ソフトウェアディスクに収録されていて、ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。表示するときは、デスクトップ上の「電子マニュアル」アイコンをダブルクリックします。



- Microsoft Internet Explorer 6.0 以上 (Windows)、Safari 1.3 以上 (Mac OS X) などのブラウザでご覧ください。また、PDF データをダウンロードすることもできます。ダウンロードサービスは、ホームページでご案内しています。

< <http://www.epson.jp/support/> > - 【製品マニュアルダウンロード】

- スキャナードライバー・各アプリケーションソフトの使い方は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

もくじ

はじめにお読みください

製品使用上のご注意.....	4
便利なスキャン機能.....	7
各部の名称と働き	8

スキャナーを使うための準備

箱の中身を確認・テープの取り外し.....	10
箱の中身を確認.....	10
保護テープの取り外し	10
設置・電源の接続	11
ソフトウェアのインストール・接続.....	12

原稿・フィルムのセット

原稿（写真・文書など）のセット	13
フィルムのセット（GT-F740のみ）.....	14
使用できるフィルムの種類とフィルムホルダーの準備	14
35mm ストリップフィルムのセット.....	14
35mm マウントフィルムのセット.....	16

スキャン

EPSON Scan でスキャン.....	18
スキャンの基本操作	18
EPSON Scan について	19
Document Capture Pro（Windows）・	
Document Capture（Mac OS X）.....	19
その他のスキャンソフトウェア	19

困ったときは

トラブル解決	20
電源・ランプのトラブル.....	20
スキャンのトラブル	20
接続の確認（Windows のみ）.....	21
ソフトウェアの再インストール	22
スキャナードライバーの更新.....	22
トラブルが解決しないときは	23
パソコンでのスキャンガイド（電子マニュアル）の	
ご案内	23
よくあるご質問（FAQ）のご案内	23
サービス・サポートのご案内	23

付録

付属のソフトウェアについて	24
ソフトウェアの紹介	24
システム条件	25
お問い合わせ先	25
輸送時のご注意	26
サービス・サポートのご案内.....	27
各種サービス・サポートについて	27
「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）.....	27
修理・アフターサービスについて	28
規制・商標など	29

本製品に関するお問い合わせ先	巻末
原稿セット早見一覧.....	巻末

本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

！重要

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考

補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、特定の場所に触れることの禁止を示しています。		

本製品の不具合に起因する付随的損害について

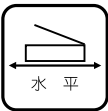
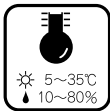
万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償いたしかねます。

設置上のご注意

⚠ 警 告		
⊘	本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。	

⚠ 注 意		
!	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。	⊘ 不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。 油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
		

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
- 本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
- 本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、動作不良や故障の原因となります。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚が確実に載るように設置してください。

電源に関するご注意

⚠ 警告		
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。 電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。	 AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。 破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 付属の電源コード以外は使用しないでください。 また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。	

⚠ 注意	
	長期間で使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

AC アダプターに関するご注意

⚠ 警告

	AC アダプターを取り扱う際は、以下の点を守ってください。 感電・火災のおそれがあります。 • 雨や水のかかる場所で使用しない • 電源コードで吊り下げない • コネクターにクリップなどの金属性のものを接触させない • 布団などで覆わない		指定の AC アダプター（A392UC）以外は使用しないでください。また指定の AC アダプターを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
---	--	---	---

取り扱い上のご注意

⚠ 警告

	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。		アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。		各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
	可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。 煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。		開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。 雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源アダプター）に触れないでください。 感電のおそれがあります。

⚠ 注意

	本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。 各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。		本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、子供のいる家庭ではご注意ください。 倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。
---	---	---	---

便利なスキャン機能

ここでは、スキャン用途に合った便利な機能を紹介しています。

写真やフィルムに再現力を！

■ ホコリ除去

写真やフィルムに付着したホコリをスキャン時に検知・解析し、除去します。



オフ



オン

■ 退色復元

色あせたり、変色したりした古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻せます。

■ 逆光補正

逆光で影の部分が暗いような写真やフィルムを、自然な明るさに補正できます。

ドキュメントのデータ化に！

■ 文字くっきり

原稿の文字部分をよりくっきりさせ、文字の可読性を向上できます。

※ モノクロ・8bit グレー・24bit カラー スキャン時に対応。

■ 画像はっきり

モノクロ反射原稿の画像部分と文字部分を分離し、最適な2値化を適用して画像をはっきりさせられます。

※ モノクロ スキャン時に対応。

■ ドロップアウト・色強調

反射原稿で、赤・青・緑の3色の中から指定した色の除去や強調ができます。

※ モノクロ・8bit グレー スキャン時に対応。

■ PDF 保存

スキャンした画像をPDF形式で保存できます。また、保存圧縮率を高めた「高圧縮PDF」や、全文検索可能な「透明テキスト付きPDF」を作成することもできます。

※ 上記機能は付属のスキャンソフトウェアでご使用いただけます。機能の詳細は、各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

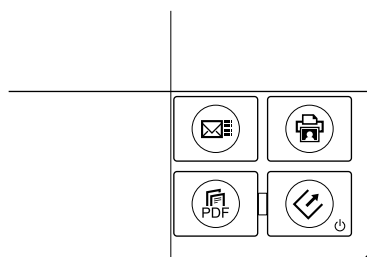
※ 原稿の種類やサイズによって、適切な補正効果が得られないことがあります。

ワンブッシュでマルチスキャン

PDF・メール・コピー・スキャンがワンブッシュでマルチにスキャンできる4つのナビボタンが装備されています。

特に面倒な複数ページのPDF作成が「PDFナビボタン」と「スキャナビボタン」のボタン操作だけで簡単に行えます。

また、付属ソフトウェア「Epson Event Manager (エプソン イベント マネージャー)」を使用すると、ナビボタンを押したときの処理を変更して、よく使う操作を登録できます。詳細は、Epson Event Managerのヘルプをご覧ください。



各部の名称と働き

1 原稿カバー・フィルムスキャンユニット(GT-F740 のみ)

スキャン時に外部の光をさえぎるカバーです。
原稿カバーを垂直に持ち上げて原稿台を 180 度開くと、A3 サイズなどの原稿台からはみ出す原稿や、冊子などを開いてセットすることができます。
また、GT-F740 は、原稿マットを取り外すと、フィルムに光を当てる光源になります。
原稿カバーをスキャナー本体から取り外すことはできません。

2 原稿マット

原稿を押さえるマットです。
GT-F740 でフィルムをスキャンするときは取り外してください。

3 原稿台

原稿をセットするところです。
▶ 13 ページ「原稿・フィルムのセット」

4 キャリッジ

原稿をスキャンするセンサーです。
原稿台の内部にあり、スキャン時に移動します。

5 【メールナビ】 ボタン*

原稿をスキャンして JPG 形式でメールに添付します。

6 【コピーナビ】 ボタン*

原稿をスキャンしてコピーソフトを起動します。
コピーソフトからパソコンに接続されているプリンターに印刷すると、原稿をコピーできます。

7 【PDF ナビ】 ボタン*

原稿をスキャンして PDF 形式で保存します。

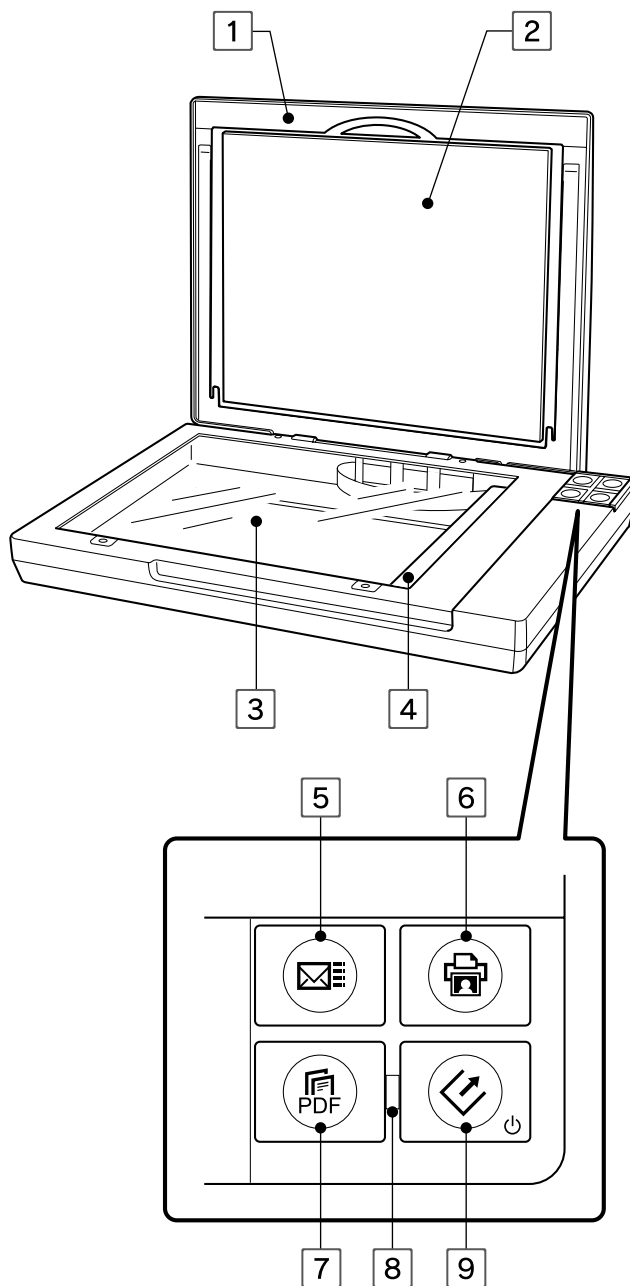
8 動作確認ランプ

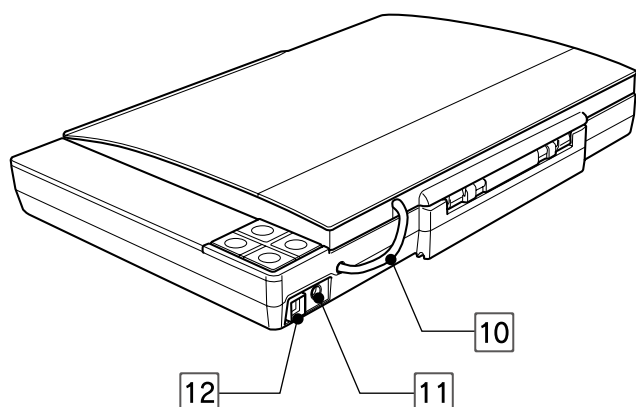
スキャナーの状態を確認できます。
緑色に点灯：スキャン可能
緑色に点滅：準備中・スキャン中
オレンジ色に点滅：エラーが発生

9 電源ボタン・【スキャナビ】 ボタン*

電源ボタンと【スキャナビ】ボタンの兼用となります。
電源がオンのときに本ボタンを押すと、EPSON Scan を起動します。
電源がオンのときに本ボタンを 3 秒以上押すと、電源をオフにします。

*：各種ナビボタンの使い方は『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。





10 フィルムスキャンケーブル (GT-F740 のみ)

フィルムスキャンユニットと本体をつなぐケーブルです。
フィルムスキャンケーブルをスキャナー本体から取り外すことはできません。

11 電源コネクタ

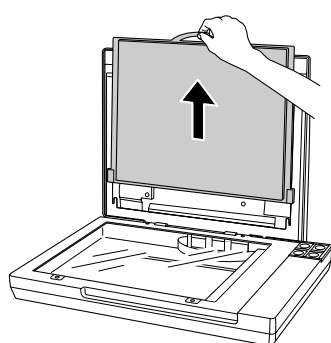
電源アダプターを接続するコネクタです。

12 USB コネクタ

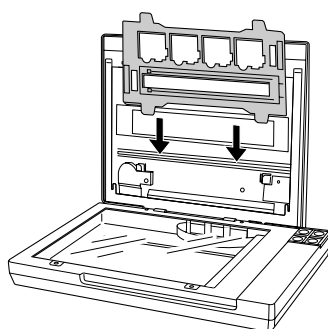
USB ケーブルを接続するコネクタです。
本製品とパソコンを接続するときに使用します。

フィルムホルダーの収納方法 (GT-F740 のみ)

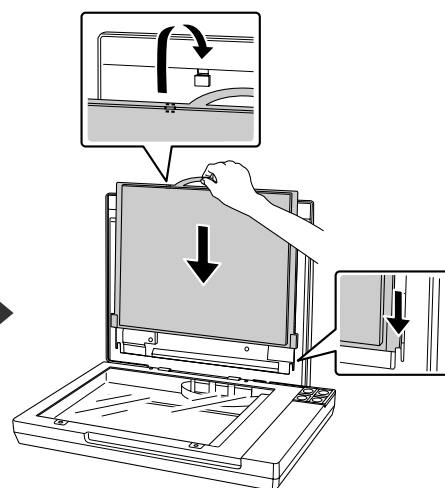
フィルムホルダーを使わないときは、原稿カバーに収納できます。



① 原稿カバーを開け、原稿マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。



② フィルムホルダーを上から差し込むようにして収納します。



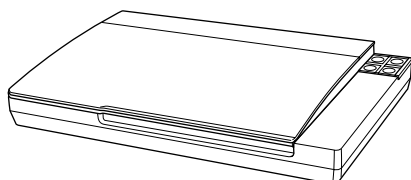
③ 原稿マットの上部と下部にあるツメを原稿カバーのスロットに差し込みます。

箱の中身を確認・テープの取り外し

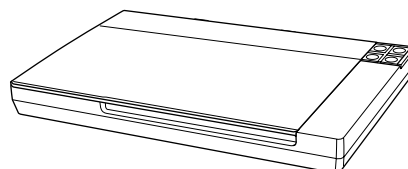
箱の中身を確認

本製品を箱から取り出して、中身を確認します。

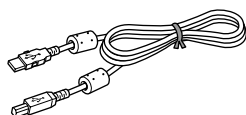
万一、不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。



☐ 本体 (GT-F740)

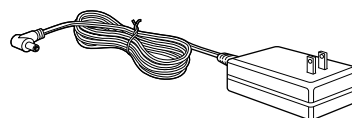


☐ 本体 (GT-S640)

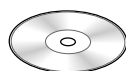


☐ USB ケーブル

※ スキャナーとパソコンを接続するときに必要になります。

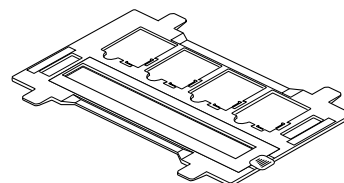


☐ 電源アダプター



☐ ソフトウェアディスク

※ ソフトウェアと電子マニュアルが収録されています。



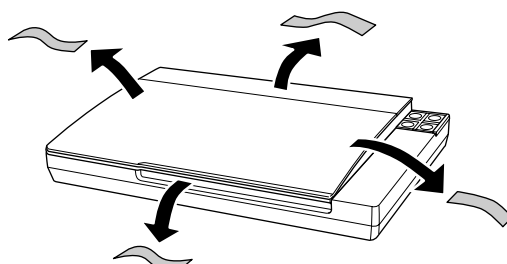
☐ 35mm ストリップ・マウントフィルム兼用ホルダー (GT-F740 のみ)

☐ 操作ガイド (本書)

☐ 保証書

保護テープの取り外し

本製品に貼られているテープをすべて取り外してください。

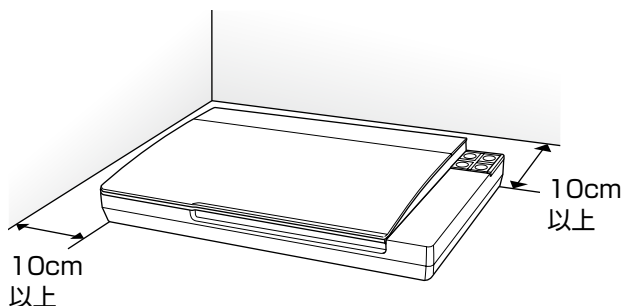


設置・電源の接続

本製品の設置場所を決めて、電源を接続します。

1 設置スペースを確保して、スキャナーを設置します。

背面には電源コードや USB ケーブルのためのすき間を空けてください。



！重要

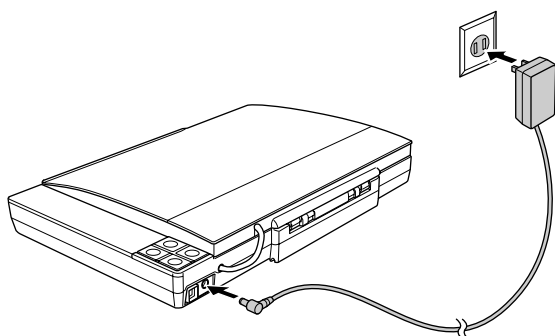
振動などの影響を受けない水平な場所に置いてください。水平でない場所で使用すると、スキャンした画像の品質に影響が出る場合があります。

2 電源に接続します。

電源アダプターを接続して、電源プラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 警告

AC100V 以外の電源は使用しないでください。

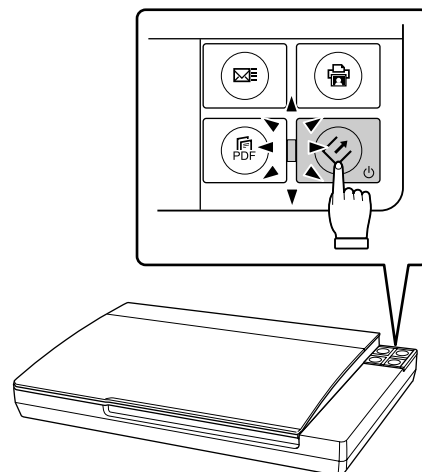


！重要

- 電源アダプターの抜き差しは、電源ボタンで電源をオフにしてから行ってください。
- 電源プラグを急に抜き差しすると、動作が不安定になります。電源プラグを抜いて 10 秒以上経過した後に、電源プラグを差し込んでください。

3 電源をオンにします。

電源ボタンを押してください。ランプが緑色に点灯したら、スキャナーの電源はオンになります。

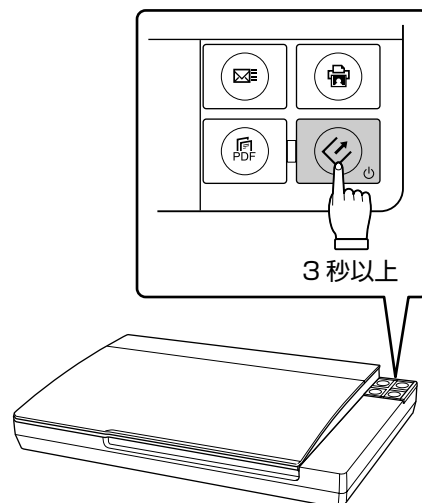


！重要

電源ボタンを長押ししないでください。長押しすると電源がオフになります。

4 電源をオフにします。

電源ボタンを 3 秒以上押してください。ランプが消灯すれば、スキャナーの電源はオフになります。



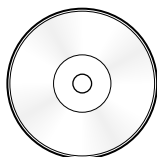
！重要

スキャナーとパソコンの接続は、まだ行わないでください。ソフトウェアディスクに収録されている「Epson Install Navi」の説明に従って行います。

以上で終了です。
次ページへお進みください。

ソフトウェアのインストール・接続

本製品に付属のソフトウェアディスクをパソコンにセットして、スキャナーソフトウェアのインストールとパソコンの接続をします。



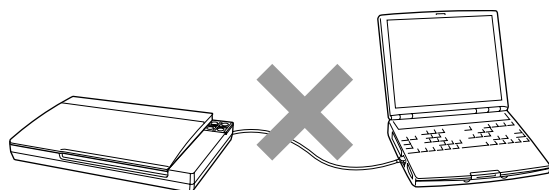
ソフトウェアディスク

インストールするソフトウェアとシステム条件の詳細は、以下のページをご覧ください。

24 ページ「付属のソフトウェアについて」

1 スキャナーとパソコンが接続されていないことを確認します。

スキャナーとパソコンの接続は、ソフトウェアディスクに収録されている「Epson Install Navi」の説明に従って行います。すでに接続しているときは一旦、取り外してください。



2 ソフトウェアディスクをパソコンにセットします。

3 Mac OS X の場合は、[Install Navi] アイコンをダブルクリックします。



4 下の画面が表示されたら、Windows は [必須ソフトウェアのインストールと接続設定]、Mac OS X は [インストール] をクリックします。

この後は、画面の説明に従って進めてください。

< Windows >



< Mac OS X >



インストールと接続が終了したら、ソフトウェアディスクを取り出してください。

参考

Windows をお使いの方は、ファイアウォールに関する画面が表示されることがあります。そのときは [ブロックを解除する] をクリックしてください。

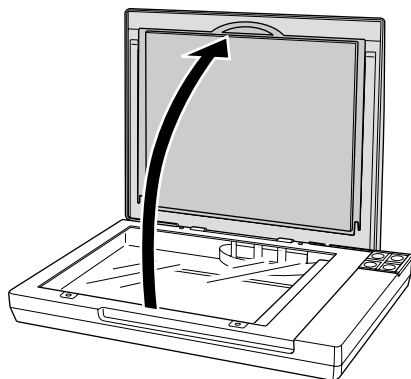
以上でスキャナーを使うための準備は終了です。

この後は、原稿やフィルムのセット方法を確認し、スキャンしてください。

原稿(写真・文書など)のセット

1

原稿カバーを開けます。



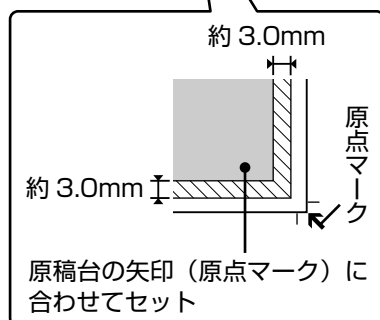
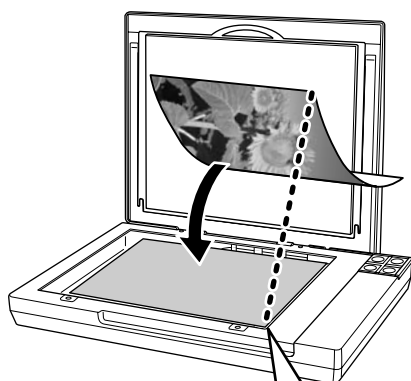
！重要

- GT-F740 をご使用の場合は、原稿マットが付いていることを確認してください。付いていないと写真や雑誌のスキャンはできません。
- セットする前に、原稿台と原稿マットにゴミや汚れが付いていないか確認してください。

2

原稿をセットします。

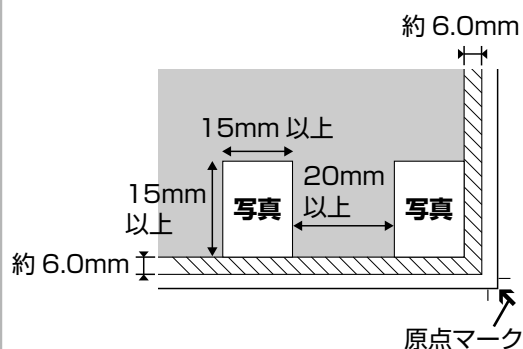
スキャンする面を下にして、下図のようにセットしてください。また、原稿台の端から約 3.0mm 離してください。



参考

EPSON Scan の全自動モードやサムネイルプレビュー機能を使用してスキャンするときは、原稿台の端から約 6.0mm 離してセットしてください。

また、本製品では複数の写真をまとめてスキャンできます。複数の写真をセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上空けてください。



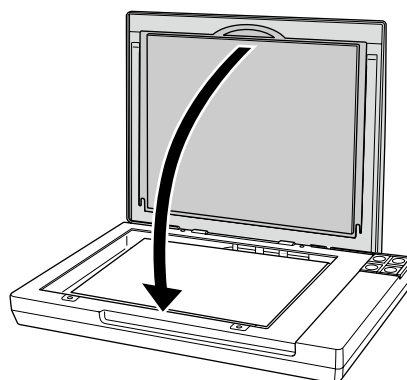
3

原稿カバーを閉じます。

原稿が動かないように、ゆっくり閉じてください。

⚠ 注意

原稿カバーで指を挟まないように注意してください。



参考

写真などの原稿を原稿台にセットしたまま、長時間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。

以上で終了です。

フィルムのセット (GT-F740 のみ)

使用できるフィルムの種類と フィルムホルダーの準備

本製品でスキャンできるフィルムは以下の2種類です。

■ 35mm ストリップフィルム (ネガ・ポジ)

ネガフィルム・ポジフィルムを使用できます。



■ 35mm マウントフィルム

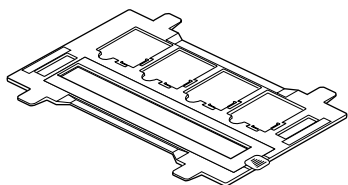
スライドの厚さが2mmまでのマウントフィルムを使用できます。



使用するフィルムを選択して、本製品に付属のフィルムホルダーを準備し、セット方法のページに進んでください。

🔗 本ページ「35mm ストリップフィルムのセット」

🔗 16 ページ「35mm マウントフィルムのセット」



フィルムホルダーが原稿カバーに収納されているときは、取り出してください。

🔗 9 ページ「フィルムホルダーの収納方法 (GT-F740 のみ)」

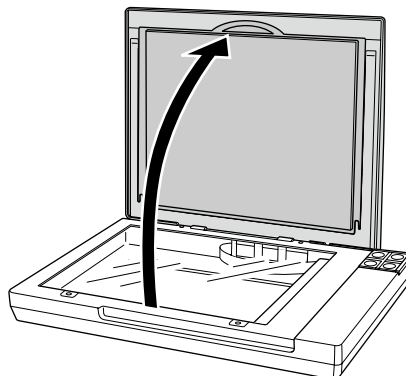
！重要

- ・フィルムホルダーの裏側にある、白い小さな四角形のシートを汚したり、傷を付けたりしないでください。スキャンが正しくできなくなるおそれがあります。
- ・フィルムホルダーには、フィルムホルダーの種類を判別するための穴があります。穴にフィルムがかからないようにセットしてください。
- ・フィルムホルダーには、光量を補正するための切り抜きがあります。切り抜きにフィルムがかからないようにセットしてください。

35mm ストリップフィルムのセット

1

原稿カバーを開けます。

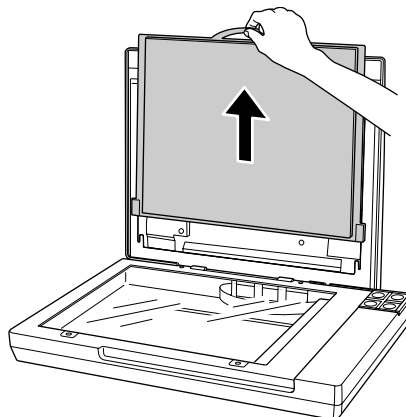


！重要

セットする前に、原稿台にゴミや汚れが付いていないか確認してください。

2

原稿マットを取り外します。

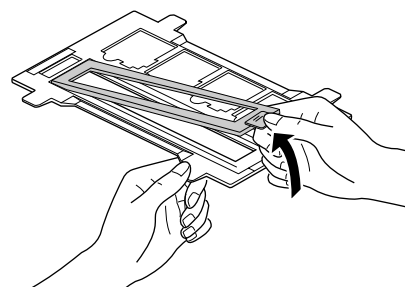


！重要

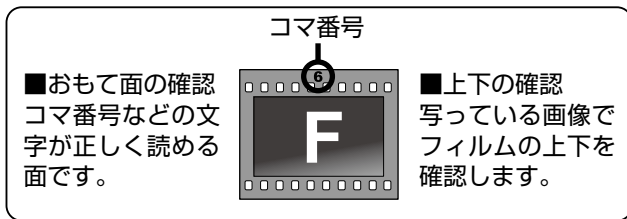
原稿マットは必ず取り外してください。取り外さないとフィルムをスキャンできません。

3

フィルムホルダーのカバーを取り外します。



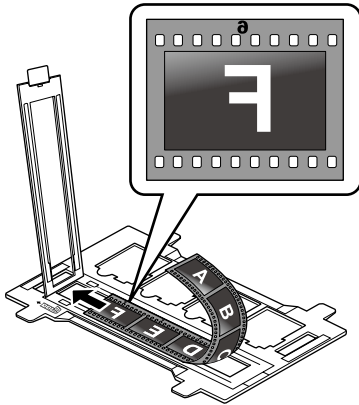
4 フィルムの表裏と上下を確認します。



※ フィルムによって、コマ番号と画像の天地が一致しないことがあります。

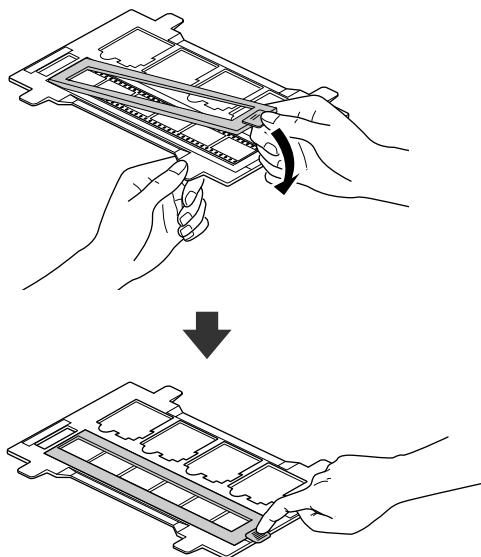
5 フィルムをフィルムホルダーにセットします。

フィルムを裏返して奥に詰めてセットしてください。



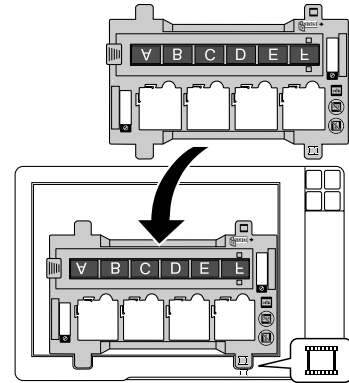
6 フィルムホルダーのカバーを取り付けます。

カバーを取り付けて、ツメ（6箇所）を「カチッ」と音がするまで押してください。また、カバー全体が浮いていないか確認してください。



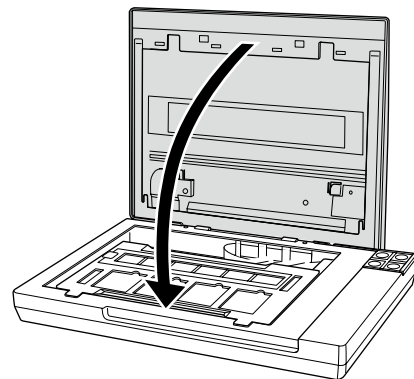
7 フィルムホルダーをスキャナーにセットします。

マークを合わせて、穴にはまるようにセットしてください。



8 原稿カバーを閉じます。

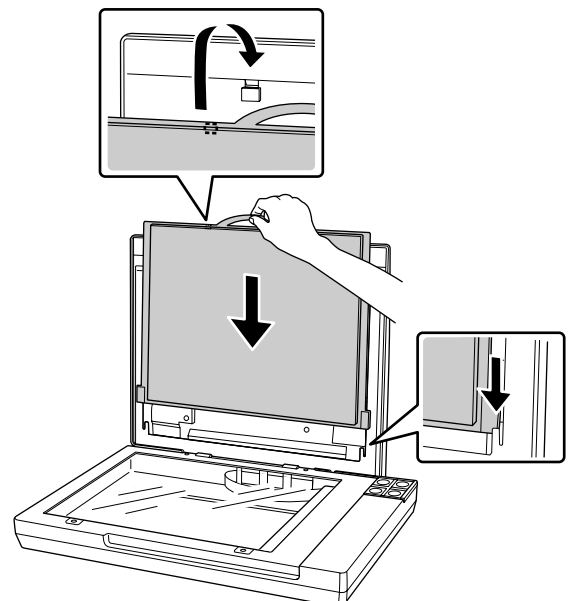
⚠ 注意
原稿カバーで指を挟まないように注意してください。



以上で終了です。

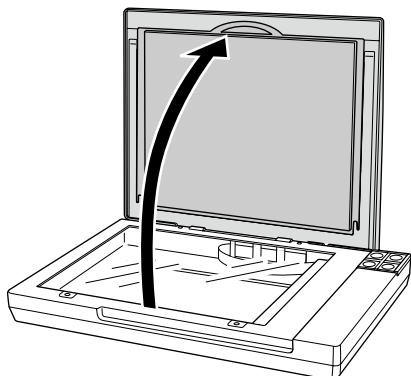
参考

スキャンが終了したら、原稿マットを取り付けてください。



35mm マウントフィルムのセット

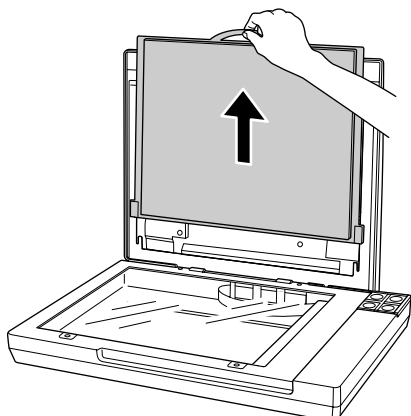
1 原稿カバーを開けます。



！重要

セットする前に、原稿台にゴミや汚れが付いていないか確認してください。

2 原稿マットを取り外します。

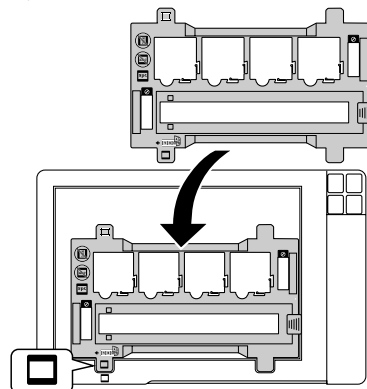


！重要

原稿マットは必ず取り外してください。取り外さないとフィルムをスキャンできません。

3 フィルムホルダーをスキャナーにセットします。

□ マークを合わせて、穴にはまるようにセットしてください。



4 フィルムの表裏と上下を確認します。

フィルムメーカー名

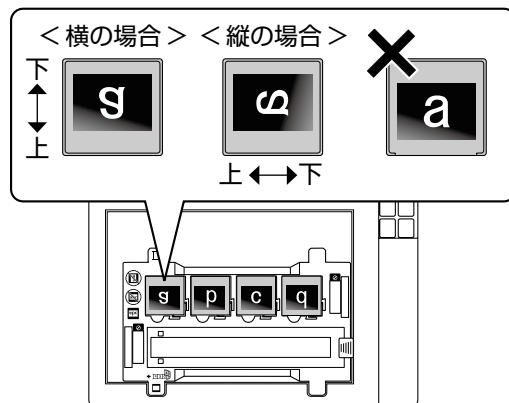
■おもて面の確認
フィルムメーカー名などの文字が正しく読める面です。



■上下の確認
写っている画像でフィルムの上下を確認します。

5 フィルムをフィルムホルダーにセットします。

フィルムを裏返し、上下を逆にしてセットしてください。

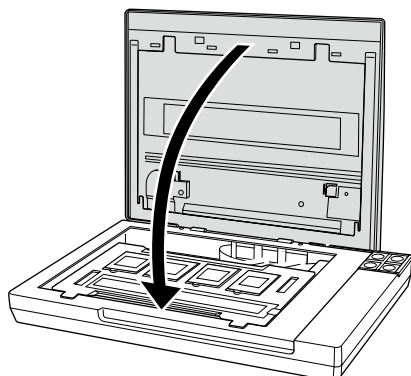


6

原稿カバーを閉じます。

⚠ 注意

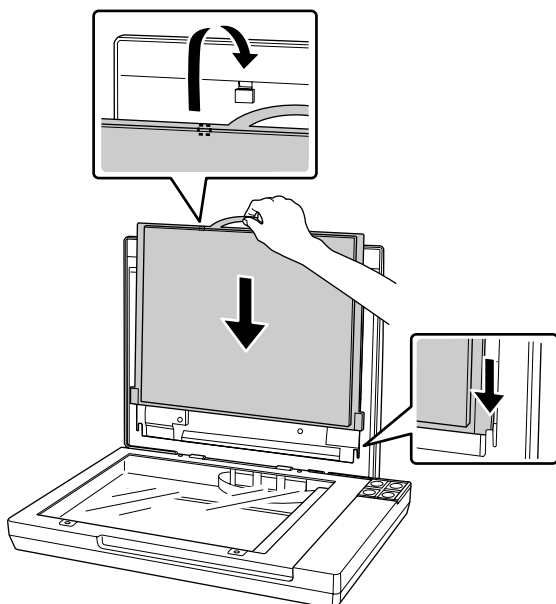
原稿カバーで指を挟まないように注意してください。



以上で終了です。

参考

スキャンが終了したら、原稿マットを取り付けてください。



EPSON Scan でスキャン

ここでは、本製品に付属のソフトウェア「EPSON Scan」を使ったスキャンの基本操作と、EPSON Scan について説明します。

スキャンの基本操作

操作の概要を説明します。詳細は電子マニュアルをご覧ください。

☞『パソコンでのスキャンガイド』(電子マニュアル) - 「スキャンの基本」

参考

スキャンをするときは、再度、以下をご確認ください。

- スキャナーに電源アダプターがしっかり接続されていること
- スキャナーの電源がオンになっていること
- スキャナーとパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていること

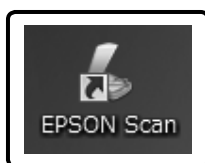
1 原稿をセットします。

☞ 13 ページ「原稿・フィルムのセット」

2 EPSON Scan を起動します。

< Windows >

- デスクトップ上の [EPSON Scan] アイコンをダブルクリックしてください。

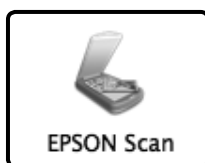


ダブルクリック

- デスクトップ上にアイコンがないときは、[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan] の順にクリックしてください。

< Mac OS X >

ハードディスク内の [アプリケーション] フォルダー - [Epson Software] フォルダー - [EPSON Scan] の順にダブルクリックしてください。



ダブルクリック

3

【モード】を選択して、スキャンを開始します。

初めてスキャンするときは、[全自動モード] をお勧めします。



②クリック

[全自動モード] を選択してスキャンすると、スキャン後、自動的に保存されます。



スキャンが終了したら、スキャナーから原稿を取り除いてください。

また、フィルムスキャン後に写真などの印刷物をスキャンするときは、原稿マットを取り付けてください。

以上で終了です。

EPSON Scan について

EPSON Scan は、スキャナーを制御するソフトウェアです。

スキャンするときに解像度や出力サイズなどを設定します。また、明るさやコントラストを調整したり、画像のゴミやホコリを取り除いたり、画質を調整することもできます。フィルムをスキャンするときには EPSON Scan をご使用ください。

EPSON Scan には、用途やスキル（初級者～上級者）に合わせて 3 つのモードがあります。

全自動モード

原稿種類を自動判別し最適な設定でスキャンします。



ホームモード

簡単な設定をしてスキャンします。



プロフェッショナルモード

画質や色調を調整してスキャンします。



参考

- EPSON Scan の詳細はヘルプをご覧ください。
- 用途に合った解像度の設定については、電子マニュアルをご覧ください。
[『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル） - 「マメ知識」](#)



スキャン

Document Capture Pro(Windows)・Document Capture(Mac OS X)

スキャンした画像データのページ並び替えや回転などの修正をして、保存・メール送信・印刷・サーバやクラウドサービスへの送信など、用途に合わせた活用ができるソフトウェアです。また、普段よく使うスキャン設定をジョブとして登録することで、定型的なスキャン操作を簡素化できます。

詳細は電子マニュアルとソフトウェアのヘルプをご覧ください。

☞『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル） - 「スキャンの基本」

その他のスキャンソフトウェア

■ ArcSoft MediaImpression

ArcSoft MediaImpression は、TWAIN 対応アプリケーションソフトです。

画像をスキャンしたり、スキャンした画像を補正したりできます。

詳細は ArcSoft MediaImpression のヘルプをご覧ください。

■ ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe (Windows のみ)

ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe を使うと、A4 サイズ対応のスキャナーで A3 サイズやポスターなどの大きな原稿をスキャンできます。

詳細は ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe のヘルプをご覧ください。



トラブル解決

本書ではお問い合わせの多いトラブルの対処方法を説明しています。

本書に記載されていないトラブルについては、『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

📖 巻頭「本製品のマニュアルについて」

電源・ランプのトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
電源が入らない	■ 電源プラグがコンセントから抜けていないかご確認ください。 差し込みが浅くないか、斜めに差し込まれていないかご確認ください。 また、AC100V の電源コンセントに差し込んでください。 ■ コンセントに他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかご確認ください。 他の電化製品の電源が入るときは、スキャナーの故障が考えられます。
電源が切れない	■ 電源ボタンを 3 秒以上押してください。 ランプが消灯すれば、スキャナーの電源はオフになります。 ■ スキャナードライバー（EPSON Scan）など、読み取りソフトウェアを終了してください。 ソフトウェアが使用中のときは電源をオフにできません。
動作確認ランプがオレンジ色に点滅する	■ USB ケーブルがスキャナーとパソコンにしっかり接続されているかご確認ください。 ■ スキャナードライバー（EPSON Scan）が正常にインストールされているかご確認ください。 📖 21 ページ「接続の確認（Windows のみ）」

スキャンのトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
スキャンソフトウェアを起動できない	■ スキャナーの電源がオンになっているかご確認ください。 ■ USB ケーブルがスキャナーとパソコンにしっかり接続されているかご確認ください。 ■ スキャナーがパソコンに正しく認識されているかご確認ください（Windows のみ）。 📖 21 ページ「接続の確認（Windows のみ）」 ■ スキャナードライバー（EPSON Scan）が正常にインストールされていない可能性があります。 スキャナードライバー（EPSON Scan）をインストールし直してください。 📖 22 ページ「ソフトウェアの再インストール」

接続の確認 (Windows のみ)

スキャナードライバー (EPSON Scan) がインストールされ、スキャナーがパソコンに正しく認識されているか確認します。

1 USB ケーブルでスキャナーとパソコンをしっかりと接続して、スキャナーの電源をオンにします。

2 [スキャナとカメラ] または [デバイスとプリンター] を表示します。

< Windows 7・Windows Vista >

[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [スキャナとカメラ] (または [デバイスとプリンター]) の順にクリックします。

< Windows XP >

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [スキャナとカメラ] の順にクリックします。

3 本製品のスキャナーのアイコンが表示されているか確認します。



本製品のアイコンが表示されていないときは、スキャナードライバーが正常にインストールされていません。スキャナードライバーをインストールし直してください。

➡ 22 ページ「ソフトウェアの再インストール」

以上で終了です。

ソフトウェアの再インストール

ソフトウェアを再インストールするときは、インストール済みのソフトウェアを一旦削除してください。

ソフトウェアの削除

■ Windows 7・Windows Vista の場合

- 1 [スタート] – [コントロールパネル] の順にクリックします。
- 2 [プログラム] の [プログラムのアンインストール] をクリックします。
- 3 削除するソフトウェアを選択して [アンインストール] (または [アンインストールと変更]) をクリックします。

この後は画面の指示に従ってください。

■ Windows XP の場合

- 1 [スタート] – [コントロールパネル] の順にクリックします。
- 2 [プログラムの追加と削除] をクリックします。
- 3 削除するソフトウェアを選択して [変更と削除] をクリックします。

この後は画面の指示に従ってください。

■ Mac OS X の場合

Mac OS X がインストールされているハードディスクの [アプリケーション] フォルダーをダブルクリックして、アンインストールするアプリケーションを選択し [ゴミ箱] にドラッグします。

以上で終了です。

ソフトウェアの再インストール

手順は、以下のページをご覧ください。

🔗 12 ページ「ソフトウェアのインストール・接続」

以上で終了です。

スキャナードライバーの更新

スキャナードライバーを更新することによって、今まで起こっていたトラブルを解消できることがあります。エプソンのホームページから最新のドライバーをダウンロードしてご使用いただくことをお勧めします。

< <http://www.epson.jp/support/> >

トラブルが解決しないときは

本書の「トラブル解決」ページを確認してもトラブルを解決できないときは、以下をご確認ください。

パソコンでのスキャンガイド（電子マニュアル）のご案内

『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）では、スキャン品質・結果のトラブルなど、本製品を使用するときのトラブル全般について説明しています。

本書を確認してもトラブルを解決できないときは『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）をご確認ください。

📖 巻頭「本製品のマニュアルについて」



よくあるご質問（FAQ）のご案内

エプソンインフォメーションセンターあてにお客様からよくお問い合わせいただく内容とその解決方法を、エプソンのホームページに掲載しています。

本書または『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）を確認してもトラブルを解決できないときは、インターネットに接続して、エプソンホームページ「よくあるご質問（FAQ）」ページをご確認ください。

< <http://www.epson.jp/faq/> >

サービス・サポートのご案内

エプソンでは、お客様や製品に応じたさまざまな修理・アフターサービスをご用意しております。

どうしてもトラブルを解決できないときは、以下のページをご覧ください。

📖 27 ページ「サービス・サポートのご案内」

付属のソフトウェアについて

付属のソフトウェアディスクには、以下のソフトウェアが収録されています。各ソフトウェアの使い方については、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

ソフトウェアの紹介

■ ソフトウェアディスクに収録

ソフトウェア	概要
Document Capture Pro (ドキュメントキャプチャプロ)	Windows に対応したスキャンソフトウェアです。スキャンした画像で、すぐにメール送信・印刷・サーバー転送などの操作ができます。よく使うスキャン設定の保存もできます。
Document Capture (ドキュメントキャプチャー)	Mac OS X に対応したスキャンソフトウェアです。スキャンした画像で、すぐにメール送信・印刷・サーバー転送などの操作ができます。よく使うスキャン設定の保存もできます。
EPSON Scan (エプソンスキャン)	スキャナーを制御するソフトウェアです。サイズや品質などのスキャン設定をします。また、明るさやコントラストを調整したり、画像のゴミやホコリを取り除いたり、画質を調整することもできます。
Epson Event Manager (エプソン イベント マネージャー)	スキャナーのボタンを押してスキャンするときに、どのような処理をさせるかを設定するソフトウェアです。
Epson Copy Utility (エプソン コピー ユーティリティ)	スキャナー・パソコン・プリンターを連携して、コピーするソフトウェアです。
読ん de!! ココパーソナル	日本語 OCR (文字認識) のソフトウェアです。新聞・雑誌・カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータとして抽出できます。
ArcSoft MediaImpression (アークソフト メディアインプレッション)	画像編集ソフトウェアです。画像をスキャンしたり、スキャンした画像を補正したりできます。
ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe (アークソフト スキャンアンド スティッチ デラックス)	大きな原稿をスキャンするときに、分割してスキャンした画像を結合できます。

■ 機能一覧表

ソフトウェア	スキャン	画像補正	編集・加工	印刷	保存	OCR *1
Document Capture Pro	○	○	○	○	○	○
Document Capture	○	○	○	○	○	×
EPSON Scan	◎	○	×	×	○	△*2
Epson Event Manager	○	○	×	×	○	△*2
Epson Copy Utility	○	○	×	○	×	×
読ん de!! ココパーソナル	△*3	×	×	×	○	◎
ArcSoft MediaImpression	◎	◎	◎	×	○	×
ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe *4	◎	○	○	×	○	×

◎：機能が充実 ○：簡単操作が可能 △：制限事項あり ×：機能なし

* 1：文字読み取り機能

* 2：テキスト検索可能 PDF に保存後、テキスト抽出可能

* 3：モノクロ画像のみ可

* 4：Windows のみ対応

システム条件

本製品の対応 OS は以下の通りです。

最新の OS やソフトウェアの対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

< <http://www.epson.jp/support/taiou/os/> >

「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

Windows	Windows 7・Windows Vista・Windows XP x64・Windows XP
Mac OS	OS X Lion (v10.7.x)・Mac OS X v10.6.x・Mac OS X v10.5.8

お問い合わせ先

付属のソフトウェアに関するお問い合わせは、各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

ソフトウェア	お問い合わせ先
Document Capture Pro Document Capture EPSON Scan Epson Event Manager Epson Copy Utility 読ん de!! ココ パーソナル	カラリオインフォメーションセンター ☞ 巻末「本製品に関するお問い合わせ先」
ArcSoft MediaImpression ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe	アークソフト カスタマーサポートセンター TEL : 0570-060-655 受付時間 : 10 : 00 ~ 12 : 00、13 : 00 ~ 18 : 00（土曜、日曜、祝日を除く） 電子メール : support@arcsoft.jp ホームページ : http://www.arcsoft.jp/

輸送時のご注意

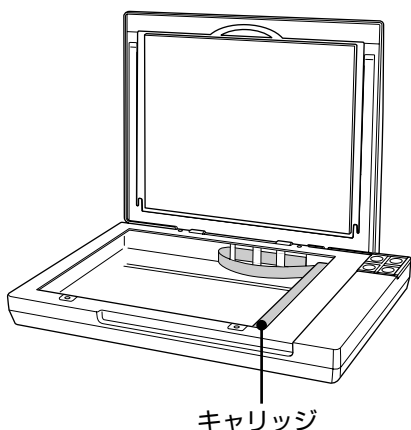
スキャナーを輸送するときは、衝撃などから守るために以下の作業を確実に行ってください。

！重要

正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

- 1 一旦スキャナーの電源をオンにして、キャリッジが原稿台のホームポジション（右側）にあることを確認します。

キャリッジが原稿台のホームポジションにないときは、電源を入れ直してください。



- 2 スキャナーの電源をオフにします。
電源ボタンを3秒以上押してください。
- 3 電源アダプターとUSBケーブルをスキャナーから取り外します。

4

- スキャナーを水平にして梱包箱に入れます。

なるべく専用の梱包箱と梱包材を使い、開梱前と同じ状態になるように梱包してください。他の箱をご使用になるときは、スキャナーが箱の中で動かないようにしっかりと梱包してください。

以上で終了です。

！重要

輸送時は、スキャナーの上下を逆にしないでください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートは、以下のページでご案内しています。

📄 巻末「本製品に関するお問い合わせ先」

■ マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

< <http://www.epson.jp/support/> > - [製品マニュアルダウンロード]

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。

📄 20 ページ「トラブル解決」

📄 『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）

お問い合わせ窓口

■ 本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター

📄 巻末「本製品に関するお問い合わせ先」

■ 付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先

各ソフトウェアメーカー

📄 24 ページ「付属のソフトウェアについて」

修理・アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの種類と受付窓口

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス (ドア to ドアサービス)	ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。修理費用とは別にサービス料金 1,575 円 / 台(税込み、保証期間内外とも一律)が必要です。	
送付修理サービス (デリバリーサービス)	お客様により修理品を梱包・送付していただきます。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。	
持込修理サービス (クイックサービス)	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1 ～ 2 時間です。	

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（巻末の一覧表をご覧ください）
- エプソンのホームページ < <http://www.epson.jp/support/> >

！重要

エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

規制・商標など

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- ・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- ・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- ・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- ・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- ・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- ・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について - 注意 -

この装置は、クラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

フィルムスキャン用途について

本製品はレントゲンフィルム（X 線フィルム）など医療用フィルムをスキャンする用途としての使用を意図しておりません。これらの用途への使用については、本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。また、併せて下記「使用限定について」もご覧ください。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

商標について

- Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- Mac、Mac OS、OS X、Safari は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

表記について

Windows

- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」と表記しています。

また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS

OS X Lion、Mac OS X v10.6.x、Mac OS X v10.5.x および Mac OS X v10.4.11

本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）を「Mac OS X」と表記しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 **050-3155-8033**

【受付時間】 月～金曜日9:00～18:00 土日祝日10:00～17:00(1月1日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5252へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070

・鳥取修理センター:0857-77-2202 ・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【電話番号】 **050-3155-7150**

【受付時間】 月～金曜日9:00～17:30 (祝日、弊社指定休日は除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

*平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代行いたします。

*年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソン プラス・ワンサービス

"電話だけではわかりにくい" "もっと深く知りたい" などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただきます。有料サービスです。

*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】050-3155-8888

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～18:00 土曜日・日曜日・祝日 10:00～17:00 (1月1日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス: カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

・ホームレッスン: カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。

*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】050-3155-8666

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/school/>

●ショールーム

*詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101)で

ご購入ください。(2013年4月現在)

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

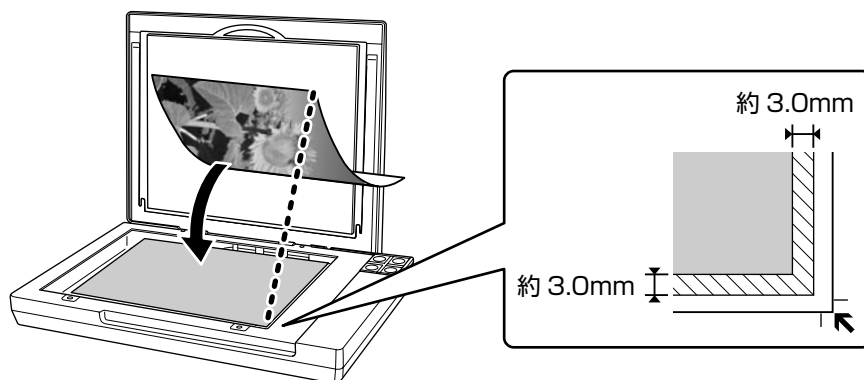
〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

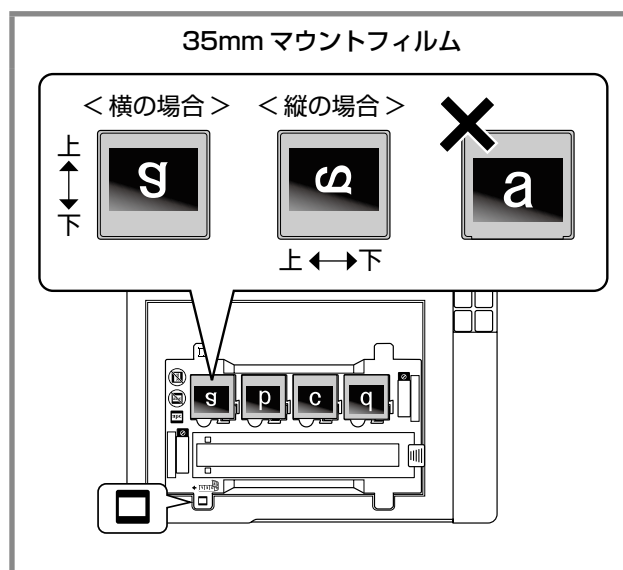
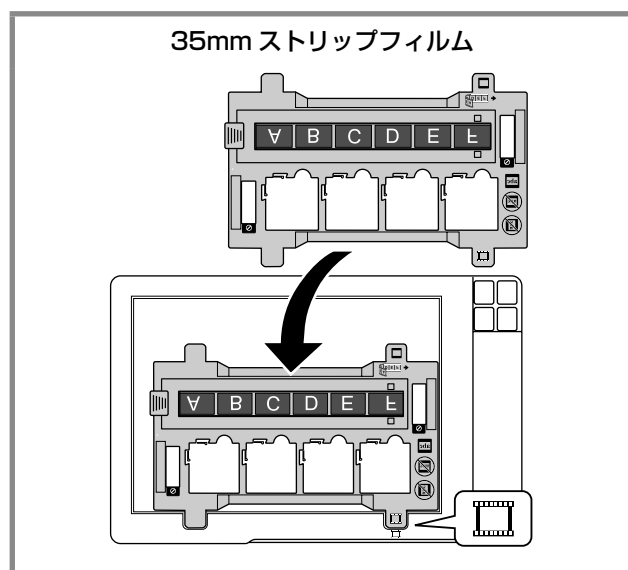
コンシューマ(SC/DSC) 2013.04

写真や雑誌をスキャンするとき 13 ページ



フィルムをスキャンするとき 14 ページ

フィルムをスキャンするときは、必ず原稿マットを取り外してください。



412348100

©2013 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.
2013 年 6 月発行
Printed in XXXXXX



本製品は、PRINT Image Matching II に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。